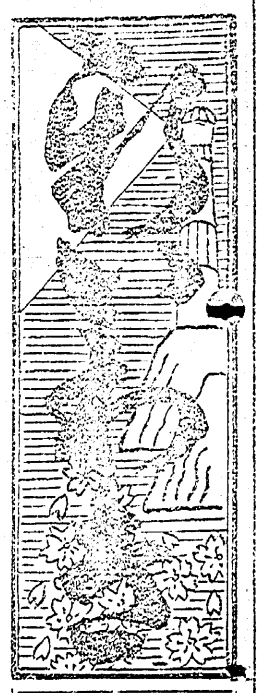
（昭和五年三月一日第三種郵便物認可）　昭和十年一月十三日【日刊】新いわき【日曜日】第一千三百七十七號（一）

一月十二日　夕刊



休日　日曜　祭日　二十五錢
一・月　郵送十五錢一部二錢
郵送料　一行四十錢
場所指定　氏拾錢增
發行兼編輯人　半谷政吉
發行所　福島縣平町大町二三
新いわき新聞社

市制調査委員會
部長及部屬決定
豫定の如く井上、野崎
萩原、關内、坂本氏部長に

昨報平町の市制調査會第一回の委員初顔合は昨十一日午後二時から町會議室に於て開催青沼町長から三ヶ年計畫の下に漸進り唯一の市制實現を目標として調査會を設立した主旨の挨拶あり直に委員の部屬を次の如く決定した

△財政部
井上茂作　猪狩觀德　吉田五平　佐藤幸太郎　馬目武之助　川崎文治　山崎清三　諸橋久太郎

△産業及資源部
會川延太郎　佐々木龍若　堀喜一　多田井笑次郎　吉村安次郎　野崎滿藏　阿部政右エ門　猪狩庄平

△教育及社會施設部
花澤久一郎　吉田寅之助　吉田金作　萩原義雄　鈴木光吉　綠川喜三郎　矢野泰次郎　大嶺庫

△土木運輸交通部
小野伊佐治　松崎長太郎　高橋龜松　坂本隆藏　荒川淺次郎　新井滋藏　楠田榮太郎　草野七五三之助

△警備衛生部
關内正一　根本品藏　小松茂　酒井清　馬目雅治　大森勇　堀江正茂　以上

次いで各部に別れて部長の互選に移り左の如く昨報通りの顔觸れを以て部長を決定平隱社に第一回調査會は終了新年度豫算に於て調査費を計上愈々町民多年の待望たる大平市實現の階程に入る事となつた決定した五部長は

財政部長　井上茂作
教育社會部長　萩原義雄
警備衛生部長　關内正一
産業資源部長　野崎滿藏
土木交通部長　坂本隆藏

今度は植田町が
都市計畫に乘り出す
實現の可能性充分
期待される今後の飛躍

平、小名濱兩町の都市計畫法による大都市計畫は兩町當局の眞劍な努力により着々進められてゐるが更らに郡南の中心都市たる植田町でも都計法による都市計畫に着手すべく目下各種の準備を進め近く内務當局に指定を要求する事になつた即ち同町は平小名濱兩町に次いで郡内第三位の人口を擁し舊菊田方部の中心地として郡南唯一の商業都市であり近年附近小濱漁港の進展に刺戟されて町勢頓に活氣を呈して居り殊に同町小濱廣場は日本空輸會社の東京、札幌間定期航空路の飛行機途中着陸場の候補地として有力視され更らに都市範圍たる錦村には昭和人絹工場の建設工事が着々進められてゐる等々今後の同町の飛躍はむしろ平、小名濱兩町をしのぐものありとさへ觀られて居り同町の都計指定は案外速に決定するのではないかと豫想される

町村長支會總會
今日平町に開催協議
恒例による新年懇親會

町村長支會總會は今十二日午前十時から平町會議室に於て開會青沼支會長議長席に就て左記の協議案並に豫算案總額二千五百圓前年度より百五十圓の增加を決定散會午後三時から旗亭谷口樓に於て恒例による新年懇親會を催した

△協議案
一、十年度町村豫算の編成
二、匡救事業農山漁村更生施設に就て
三、全國町村長總會に就て
四、交附金制度促進の意見書提出
五、選擧法改正による關係法規講習會開催
六、入除隊兵に關する件
七、在仙台鄕友會館利用の件
八、町村事務聯絡の件外十餘項

常識講座

キー・ポイントは何れへ向くかの楔の意だキーは鍵または楔或は手引の事でポイントは此の場合轉轍の謂、一九三ん年の歐州の平和か戰爭かのキー・ポイントだなどと云ふ、

蜆川道路竣工
石城郡四倉町の救濟工事蜆川道路の新設は來る二十日頃完成の見込みで本月中に竣工檢査を受ける筈であるが海岸通り魚肥製造業者に活用されるところ多く非常に喜ばれてゐると

冷害救濟
工事竣成
舊正月前に
再工事施行か

平土木監督所では石城郡下凶作地救濟の應急對策として冷害凶作地の指定を受けた各村に對し川前村に三千圓、石住村に二千圓、入遠野村に三千圓合計八千圓を以つて去十一月三日救濟土木工事に着手村内居住貧困者を總動員して工事を進めてゐたが昨十一日各れも豫定の工事完成した此れは着工以來連日の好天候で案外に進捗したもので舊歲末一杯の豫定であつたのに今日竣成したのでは更らに何等かの救濟方途を講じない限り舊正月前に農民の苦況切り拔けは困難で監督所當局では應急對策を研究中である

郡南蛭田川改修
工事漸く竣成す
内務省の中小河川指定
ない限り大改修は絶望

總工費一萬三千圓を投じ去七年末改修工事を續けてゐた郡南蛭田川改修は愈よ此の程勿來町字蛭田地内沿岸約六百米の第二期改修終了豫定の竣成を見るに至た即同川は内務省の中小河川指定により國費四ト餘萬圓を投じて根本的に一大改修を加ふる計畫の下に古川植田、赤津勿來町長を始め關係町村が地元出身の貴族院議員金成通氏以下の斡旋により内務當局に指定を懇請屢々陳情運動を繰り返し縣當局も大いに乘氣になつて地元と協力奔走したので殆んど指定獲得の機運に到達したが遂に政府の緊縮方針の犧牲となつて實現の一歩前で削除の悲況に至つたもので郡南關係町村の死活に關する蛭田川大改修工事は今後内務當局から中小河川の指定ない限り此の小改修を以て一先づ打切りとなり半永遠的に根本的の改修は望み薄となつた譯である

一般的でない景氣
黑字の陰に赤字
平驛の發着貨物からのぞく
殖えたものと減つたもの

平驛に於ける十二月の貨物取扱高が發着共に非常な增加を示したことは既報の如く殊に到着の增加は昨年同期に比して六千六百五十三噸增の二萬二千八百五十八噸に達し各貨物共に黑字を呈してゐる中に於て逆比例な減少は鐵及鋼製品の發送で昨年同期の二百四十一噸に對し五十二噸に止まる百八十九噸減及び俵米の發送昨年四十五噸であつたものが本年は六噸を減少する三十九噸であるが之れに對する同到着は前年より二百二十四噸增の三百七十九噸の如き當年の米の減收を如實に裏書され尙ほ鐵及び鋼製品の前記の減少は鐵及び鋼類の發送昨年僅かに五十二噸であつたものを本年は百七十噸を增加する二百二十二噸に達する共れに對比して不思議なほどの減少だと云はれてゐるが之れは軍需インフレで炭鑛方面が朗らかである如く一般には未だ景氣が均霑されず地方農村の不況その他が各戸所要の製品に購買力のない結果だらうと見られてゐる

婦女子の爲の
お話會
四倉町に於て

石城郡四倉町では來る十四日午後六時から本町佐藤幸三郎氏宅に於て帝都に職を求めて上京する婦人のため新妻町長その他から東都の狀況を說明される筈である上京に臨ねて新妻町長が町内の婦女子等に惡周旋屋の甘言に乘せられて上京し取返しのつかぬ境遇に陷るものあるを見て其の防止策を講じられてゐる折柄愛國婦人會の婦人職業紹介所より照會ありたるを好機に書記長谷川林平氏を上京させ女中奉公希望者その他同所女中養成方面の内容等を視察し同町婦女子のため此の催をなすに至つたものゝ由

四倉の水道計畫
愈よ具体化す
總工費十五萬圓で貯水式に
起債償還にも見込が立つ

石城郡四倉町に計畫されてゐる上水道の布設は土木委員が千葉縣地方の既設地視察により東金町の貯水式が最も同町に適應なものと見込まれ昨十一日日下郡内江名町の水道布設に招聘されてゐる原技師を招き新妻町長等と實地踏査の上同町西部の上丘地帶に圍る町有林を水源地となし貯水式によることが有利で工費約十五萬圓を投ずれば九萬立方の水量供給に充分なる豫定を以て字仲町舘の山に配水池を置く自然落差百四十尺は消火栓にも相當の威力があるので町會の同意を得れば來る十年度中にも完成したい意向の下に幸ひ用地の大部分が町有地で導水路に私有田地二町歩程を買收するだけの用地關係が簡易である上に十五萬圓の起債も漁船の淡水供給を一日平均十双として一圓づゝと見積り一ケ年三千六百圓荷氷製造に七百圓の用水量を合せて四千圓の收入に達算がなく各戸給水料五百二十戸（同町現在人口七三〇〇の三分の一）の收入があるので償還を困難とされない見込みであるが仲町方部は井泉水で間に合ふ現狀から或は反對ありはせぬかと云はれてゐる然し漁港の完成には淡水の供給設備を必要とし今回の水道計畫は軈て同町人口が一萬六、七千人に及んでも第二貯水池を設ければ用水に事缺く憂ひがない大局から見て近く開かれる町會は滿場一致で布設に同意されるものと見られてゐる

社告
（石城郡四倉町字本町）

四倉支局設置
支局長　佐藤幸三郎
右開設、通信、營業方面に從事致させ候

よつて四倉町從來の郵送讀者各位に對する郵送を廢して同支局より夕刊配送致させ候に付御承知下度候

新いわき新聞社

澤庵漬け方（三）

縣農講同窓會

次に大根を洗つて乾すものと、洗はぬ方が味がよいと云つて地方によつては洗はずに干すものとがあるが資品としては洗つて乾燥することが肝要である、なぜなれば其製品が綺麗に出來ぬからである

凡て色付けをするものは土付のまゝ漬け込むと色が出ないご婦人方でも垢のある上にはいくら白粉を塗つても黑いそれと同樣に色付澤庵にするにはきれいに洗つたものでなければならぬ、尙ほ大根を干す時凍らすとだめである、凍豆腐ならば凍るほど良いが大根は價値はない、乾燥には充分な要心が肝要である、大根が凍るときはたまにしかないのみならず、凍る時間は朝だけである、大根乾燥期間中凍る樣な時は一日か二日である上手に大根を乾すことは洗つて干すことゝ凍らさぬことである、大根の泥は拔きながら洗ふとすぐ落ちるもので拔いて暫らく置いたものはなか〳〵泥が落ちぬものである、

『乾燥の程度』澤庵の品質は貯藏期間に影響すること甚大であるが故に乾燥不充分なものは水分多きため長期間保存し難く風味に乏しい、乾燥充分なものは水分少なき故長期間保存に適し且つ風味良好しかれども極端なものは風味外觀共に不良、これが程度を定むることが最も肝要なことである、乾燥の程度は大根の品種形狀、栽培地の土性等によつて一定せず、標準とすべき水分の減量は大凡次回に述ぶる如くである、

若人向、紳士向　●富豊柄模流行新嶄●

冬の中折帽子とネクタイ

●特選優秀ソフト ¥2,00
●〃　國產フワー ¥5,50
●セラフイツク帽 ¥6,00

ツルヤ　電一四〇

醬油味噌
たひら正宗
鰹節食料品

明治生命磐城代理店　山崎與三郎

お醬油は……ヤマフル

鹽屋　山崎合名會社

電話　本店二一七〇番　營業部一一七〇番

●自炊の便あり●

明雲堂眼科醫院
平驛前　電六六九番

平田町
レストラン　サロン
電三五二

正	正	正	る	食	しづかに
し	し	し		事	
い	い	い		の	
酒	喫	食		出	
場	茶	堂		來	

スペインG•H•N元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒　1•10
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（平2）　西村屋藥舗　（電3）

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、纖齒架工科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科

院長　日本齒科醫學士　中野憲次
日本齒科醫學士　西川誠
中野齒科醫院
平町田町（松月堂向ひ）電話五〇九番

東神火災保險株式會社
東京動產火災保險株式會社
橫濱生命保險株式會社
磐城代理店
河田鐵工場
河田梅吉
營業所　福島縣平町七丁目　電話三二九番　二九五番
本社　東京市日本橋通り三丁目
仙臺支部　仙臺市大町三丁目

店舗擴張移轉
皆樣の御ひゐきを頂いて居ります
製造販賣アサヒ靴店
世界館前に店舗擴張移轉致ました
御注文、修繕物
ゴムグツ各種　アサヒ靴店
平町驛前大塚來吉

雨露に晒す程強く煙突
煙突は『朝日』
石綿セメント製
朝日煙突
絕對にはぜあいやけあいくさらあいリ
經濟的で長持ちする
金屋商店

安田系統の帝國海上
帝國海上火災保險株式會社
平代理店　關內正一
平町二丁目　電話一六番
事務取扱者　阿部助次郎

債券　公債　兩替　金融
多田井質店
平町大工町　電話五九一番

內科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平町田町　電話五一三番
高久病院
院長　醫學士　高久忠

安價で効果的な
天然加里肥
最も適應する作物！
蔬菜　馬鈴薯　里芋　しやうが類
◇茄果類ではトマト茄子の如き比較的病害に弱い作物に施用すれば抵抗力を與へ落果を防ぎます
天然加里肥は酸性でないから
◇如何に施用しても土壤を惡變する眞は絕對にありません
一俵　參拾錢
（大量取引は特に割引致します）
製造販賣　金成國雅
平町鎌田　電話六八八番
〃貨物自動車〃の御用命に應じます

石炭
コークス
豆炭
水野石炭店
平町郵便局通り
電話二九九番

（磐城共濟病院）福島縣平町電六四一
內科　醫學博士　石山謙郎（電話六四一番）
小兒科　部長　岩手醫學士　平賀一忠
產婦人科　副院長　醫學博士　五十嵐雄二（電話三七〇番）
外科耳鼻咽喉科　部長　醫學士　坂本眞一郎
皮膚泌尿器病科花柳病科　部長　醫學士　前澤正（電話二七二番）
X光線療法科　醫學博士　石山謙
物理療法科　技術員　石山彪
衛生試驗所獸醫　高後利雄
藥劑師　吉本孝平
事務局長　鈴木寶雄
（毎日午前八時より午後十時迄診療）
●…病室完備　…入院隨意…●